

聴覚過敏の方への支援

～負担を軽減できる道具～

発達障害のお子さんの中には、感覚が過敏だったり、逆に鈍感だったりすることがあります。それが日常生活に支障をきたすような場合、道具を使ってその負担を軽減することも一つの手です。

感覚過敏の一種に聴覚過敏があります。過敏さは人それぞれです。音の大きさだけでなく、音の種類、それが聞こえそうな状況、場所で不安な気持ちになる方もみえます。そういった不安や負担を軽減できるいろいろな道具が数多く販売されていますので、いくつか紹介します。

イヤーマフ



イヤーマフは3,000円から5,000円位で購入ができます。工事現場で使用するものなら、ホームセンターでも買うことができます。音の聞こえ方は商品によって違います。完全に音が聞こえなくなるわけではなく、授業中などつけたままでも話を聞くことができます。

ノイズキャンセリングヘッドホン



イヤーマフにくらべて、ノイズキャンセリングのイヤホンは30,000円位と高額になりますが、完全に音を防げるものもあり、エアコンや蛍光灯の音などが気になる方にはお勧めです。ノイズキャンセリングモードを三段階の強弱レベルで使い分けられる機能を搭載しているものなどもあります。

耳栓



耳栓はとても安く購入することができます。形状や素材もいろいろあり、使い捨てのものもあります。小さいので、付けていることが周りから気付かれにくいという良さがある一方、紛失しやすく、誤飲の心配もありますので、扱いには注意が必要です。

デジタル耳栓 ノイズキャンセリングイヤホン

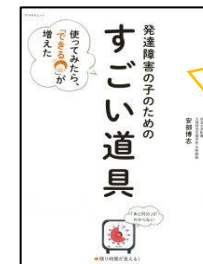


ノイズキャンセリングの耳栓もあります。5000円位から購入することができます。ワイヤレスのものもあります。外音取り込み機能があり、雑音はカットし、必要な音だけ取り込むことができます。聴覚過敏でなくても、電車や飛行機などに乗る時、人混みなどで静かに過ごしたい場合に便利な道具です。



周囲の目が気になる場合は... 『聴覚保護マーク』

“音楽を聴いているのではなく耳を保護している”という事を視覚的に分かりやすくするため、株式会社石井マークさんが考案した聴覚保護マークがあります。イヤーマフの耳当て部分に貼り付けたマークを見て、周囲からの誤解も受ける事なく過ごす事が出来ている人が増えてきています。無料でダウンロードできますし、キーホルダーなども販売されています。



『発達障害の子のための
すごい道具』
OYAKOムック 安部博志
いろいろな教材、教具が
紹介されています！